

I 調査の概要

1. 調査の方法と内容

各都道府県並びに政令都市教育委員会、各都道府県私立学校担当箇所、所管する高等学校の海外修学旅行並びに修学旅行以外の海外研修の実施状況等について調査を依頼し、以下のとおりまとめた。

なお、東京都・福岡県・兵庫県の私立の実施状況については本協会の独自調査によった。愛知県の私立学校に関しては、愛知県私立中学高等学校協会の協力を得た。

- (1) 調査の期日 平成25年5月1日現在
- (2) 調査対象 各都道府県並びに政令都市教育委員会、各都道府県私立学校所管部署
- (3) 調査内容
 - イ. 平成24年度海外修学旅行の実施校数、参加生徒数、実施時期、日数、旅行費用、訪問国
 - ロ. 平成24年度海外研修の実施校数、参加生徒数、実施時期、日数、旅行費用、訪問国、研修先国、研修内容
 - ハ. 平成24年度国内航空機利用修学旅行の実施状況
 - ニ. 平成24年度国内修学旅行方面別実施状況
 - ホ. 平成25年度修学旅行の実施基準

2. 集計及び区分け等

- データは各都道府県並びに政令指定都市教育委員会、各道府県私立学校所管部署からのデータを集計し、一部本協会の調査データを加えた。
- 海外修学旅行・海外研修とも都道府県の実施校数・参加生徒数は出国数をベースとし、クラス別・班別及び課程別での実施を件数表示とした。また複数方面にまたがる場合、国別集計では延べ数でカウントした。
- 訪問国は、旅行という観点から大陸区分によったが、グアム・サイパン島は北アメリカに、パラオ・マーシャル諸島はオセアニアに区分した。
- 海外研修は学校が主催する3ヶ月未満の語学研修、ホームステイ、教科の特性を生かした実習・研修、姉妹校交流等をまとめ、研修内容の区分は本協会独自の仕訳によった。
- 国内方面別実施状況は、クラス別・班別及び課程別での実施や複数方面にまたがる場合も1校として集計のため、設置校数・生徒数と一致しない。
中学校は県によってデータ把握が困難なため参考数値として集計した。

3. 平成24年度全国高等学校の概要

- 学校数は5,022校（本校4,930校、分校92校）で、前年度より38校減少している。
 - ・ 公立の学校数は3,688校で、前年度より36校減少している。
 - ・ 国立の学校数は15校で、前年度と同数である。
 - ・ 私立の学校数は1,319校で、前年度より2校減少している。
- 生徒数は335万6千人で前年度より6千人増加している。
修学旅行対象学年（全日制2年，定時制3年，専科，別科，中等教育後期課程）の生徒数は、109万人で前年度より5万人減少している。

（資料：平成24年度文部科学省学校基本調査）

II 調査結果の概要

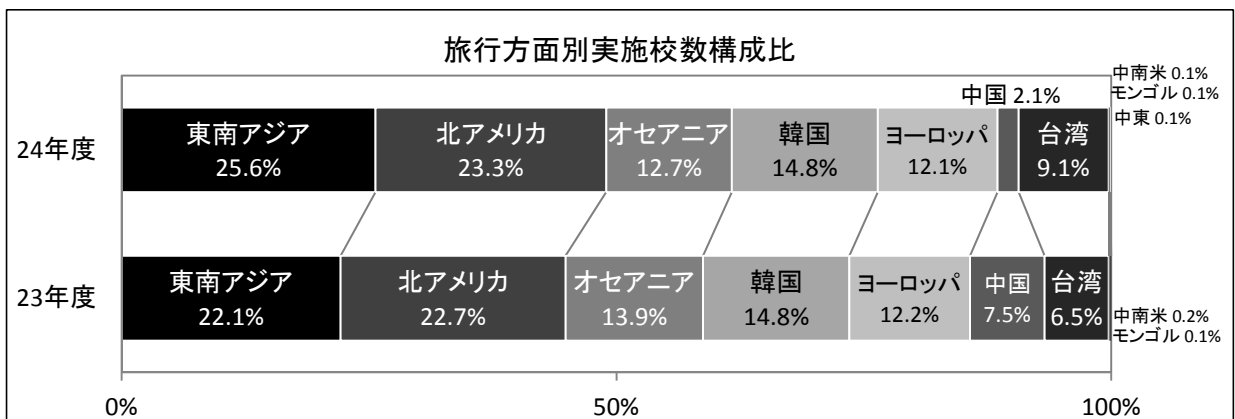
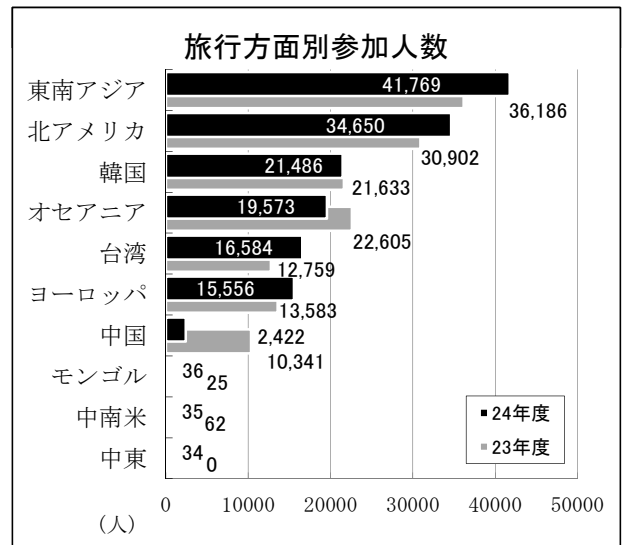
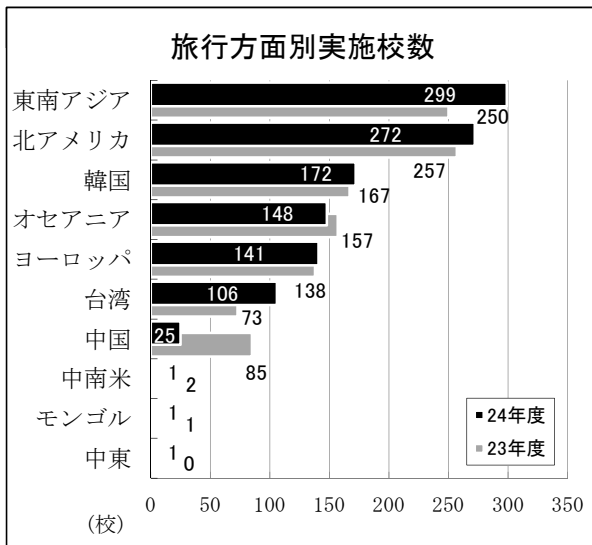
1. 平成24年度海外修学旅行の実施状況

(1) 全国の動向

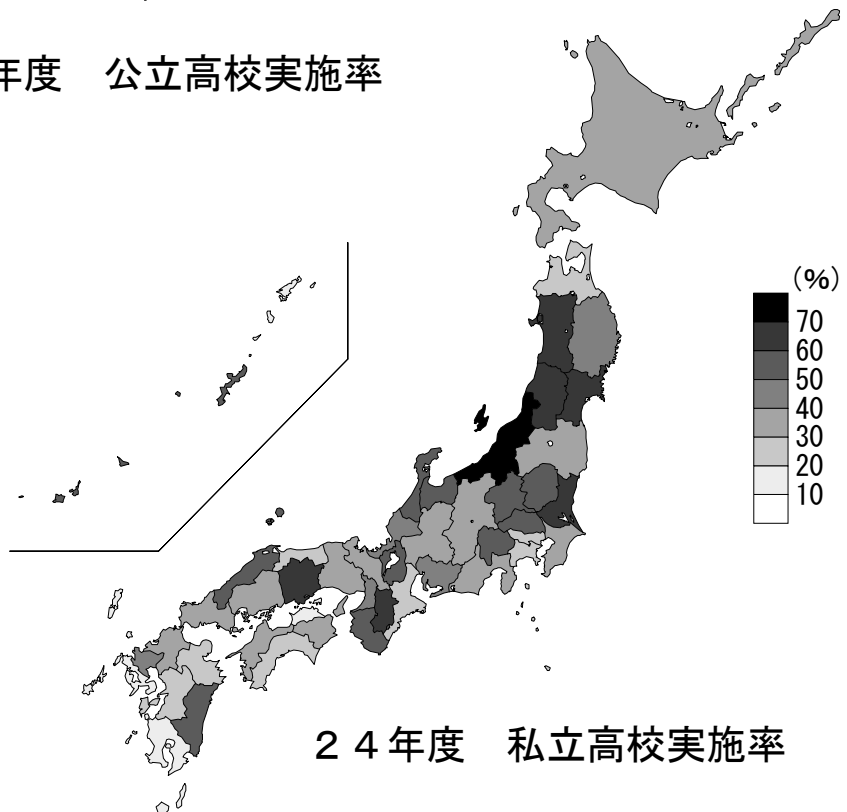
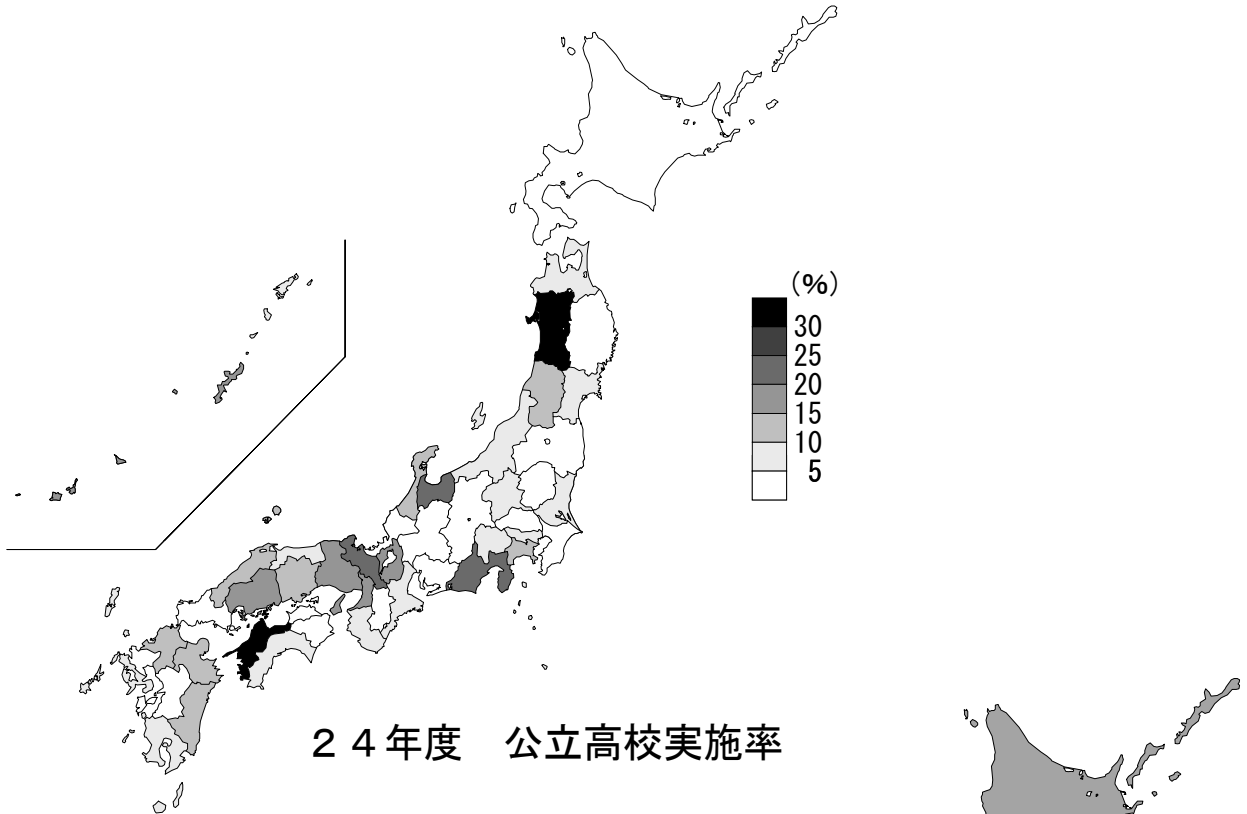
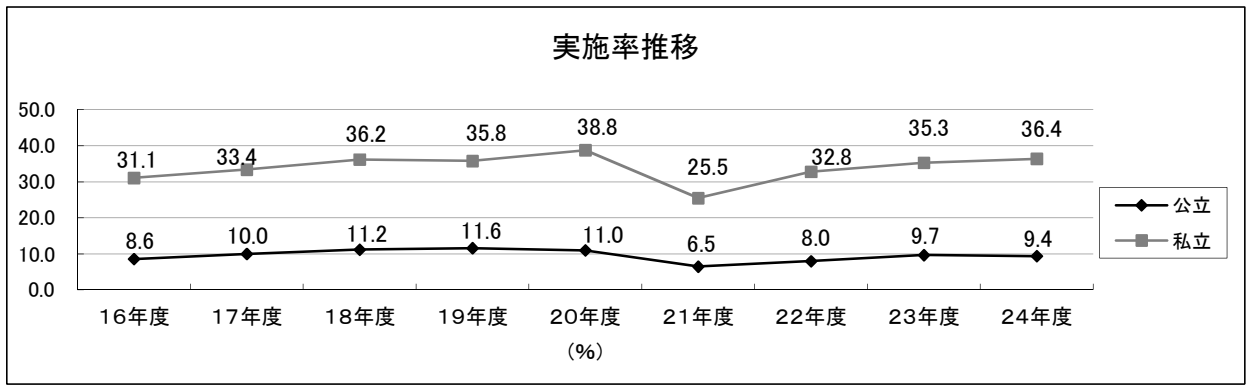
- 実施校数は昨年同等、参加生徒数は増加(2,819人増)、旅行件数も増加(23件)であった。
全国で827校（公立347校・私立480校）が実施し、134,176人（公立51,954人・私立82,222人）の生徒が参加した。公立高校では9.4%、私立高校では36.4%の実施率であった。旅行件数は1,061件（公立373件・私立688件）にのぼる。
- 前年度と比べ、公立の実施校数・旅行件数・参加生徒数は減少しているが、私立は実施校数・旅行件数・参加生徒数のいずれも増加している。
- 旅行先(延べ数)では、36ヶ国・地域に1,166校152,145人が訪問した。
前年度より、台湾、東南アジア、北アメリカ、ヨーロッパの方面で実施校数・参加生徒数ともに増加した。アジア方面では、台湾が飛躍的に伸びており、中国は減少傾向となっている。
主要方面として、東南アジアは299校41,769人（公立125校18,586人、私立174校23,183人）、北アメリカ272校34,650人（公立81校10,391人、私立191校24,259人）であった。

① 年度別実施状況

区分	計			公立			私立		
	実施校数	旅行件数	参加生徒数	実施校数	旅行件数	参加生徒数	実施校数	旅行件数	参加生徒数
平成22年度	737	938	113,256	304	329	42,155	433	609	71,101
平成23年度	827	1,038	131,357	361	392	52,130	466	646	79,227
平成24年度	827	1,061	134,176	347	373	51,954	480	688	82,222



※グラフは延べ数を基に作成。



② 公私立高等学校の訪問国別生徒数 上位10ヶ国・地域

国・地域	年度	平成22年度			平成23年度			平成24年度		
		都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
韓国		39	141	18,386	36	167	21,633	40	172	21,486
シンガポール		38	107	13,751	35	129	18,753	41	141	19,914
マレーシア		30	108	15,956	30	106	16,115	35	131	19,773
オーストラリア		33	129	18,046	28	131	19,887	36	121	16,599
台湾		28	60	9,458	24	73	12,759	36	106	16,584
グアム		25	58	7,320	23	66	9,356	29	88	12,280
ハワイ		33	77	9,333	31	82	9,972	31	77	9,679
アメリカ本土		21	31	5,065	18	57	5,009	24	56	6,299
フランス		22	39	5,017	19	46	5,388	25	51	6,030
カナダ		23	35	4,906	20	42	5,769	22	42	5,819

②-1 公立高等学校の訪問国別生徒数 上位10ヶ国・地域

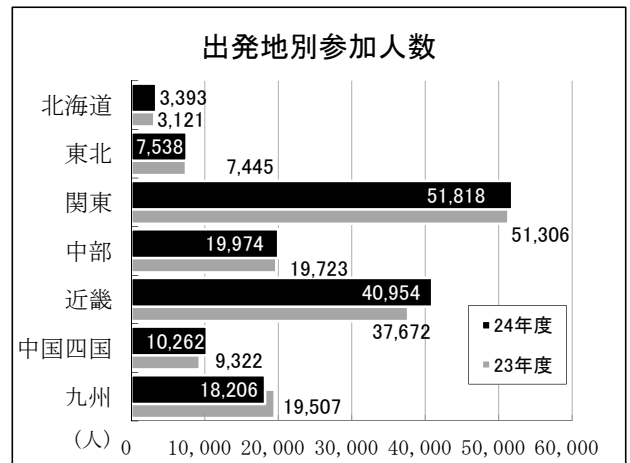
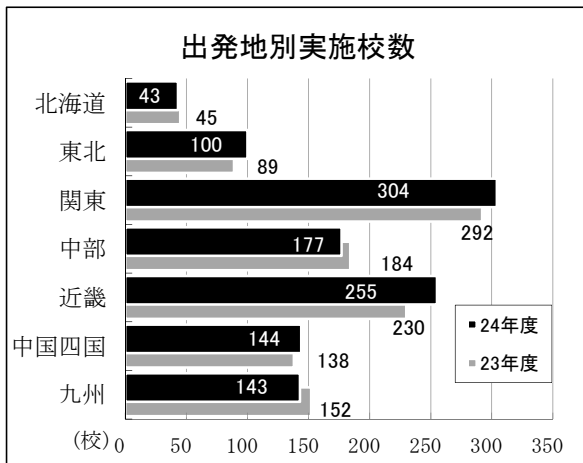
国・地域	年度	平成22年度			平成23年度			平成24年度		
		都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
台湾		17	31	5,429	18	38	7,815	25	61	11,310
韓国		27	77	10,082	29	91	12,387	29	89	11,118
マレーシア		23	57	9,379	24	61	9,303	24	68	10,708
シンガポール		24	49	6,708	27	58	8,518	27	55	7,675
グアム		15	26	3,947	16	35	5,441	17	41	7,163
オーストラリア		16	27	2,936	17	28	3,226	12	22	2,606
ハワイ		9	16	1,795	10	21	2,542	10	18	1,967
中国		16	43	4,151	15	46	5,298	5	13	1,581
ニュージーランド		1	1	300	1	3	616	2	3	714
カナダ		4	4	226	7	8	795	6	7	652

②-2 私立高等学校の訪問国別生徒数 上位10ヶ国・地域

国・地域	年度	平成22年度			平成23年度			平成24年度		
		都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
オーストラリア		30	102	15,110	25	103	16,661	30	99	13,993
シンガポール		28	58	7,043	29	71	10,235	35	86	12,239
韓国		33	64	8,304	36	76	9,246	38	83	10,368
マレーシア		25	51	6,577	24	45	6,812	32	63	9,065
ハワイ		29	61	7,538	28	61	7,430	26	59	7,712
アメリカ本土		18	31	5,065	14	34	4,026	21	42	5,728
フランス		19	33	4,416	20	38	4,733	23	44	5,456
台湾		21	29	4,029	24	35	4,944	31	45	5,274
カナダ		20	31	4,640	20	34	4,974	20	35	5,167
グアム		20	32	3,373	22	31	3,915	25	47	5,117

(2) 都道府県別の動向

○ 実施校は、東北、関東、近畿、中国四国地方は増加、その他の地方は減少。
 また、実施校は、22都道府県で増加、19府県が減少。公立では10府県で増加、20府県で減少。私立では21府県で増加、13都道府県で減少している。

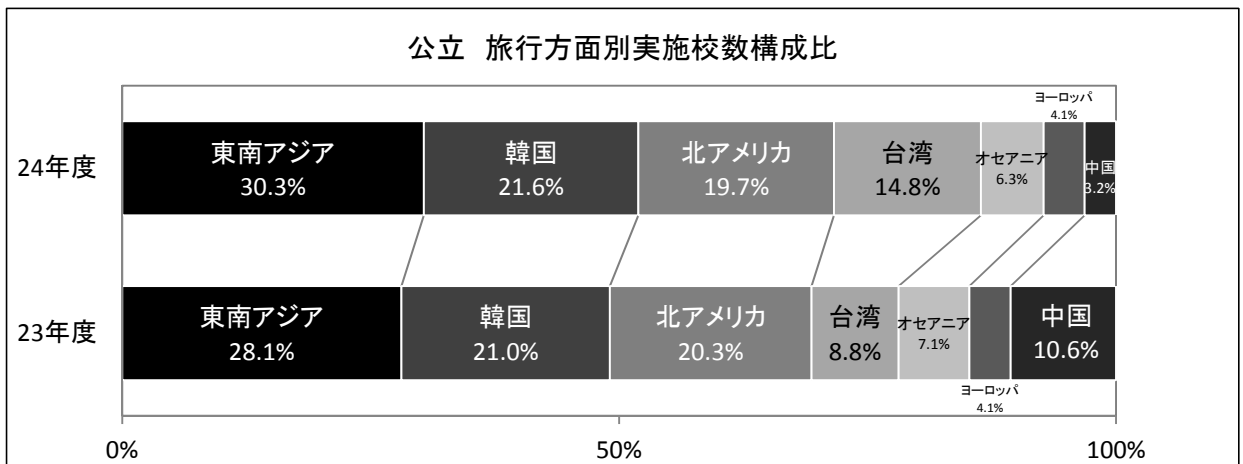
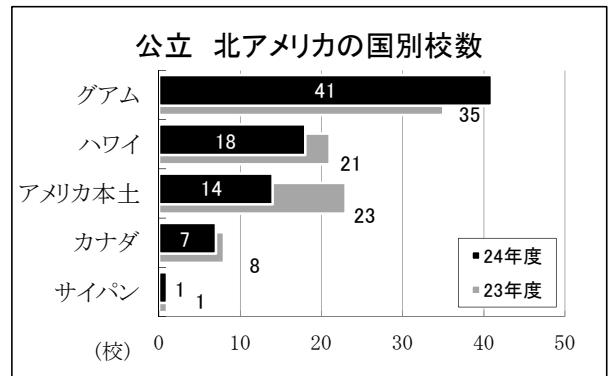
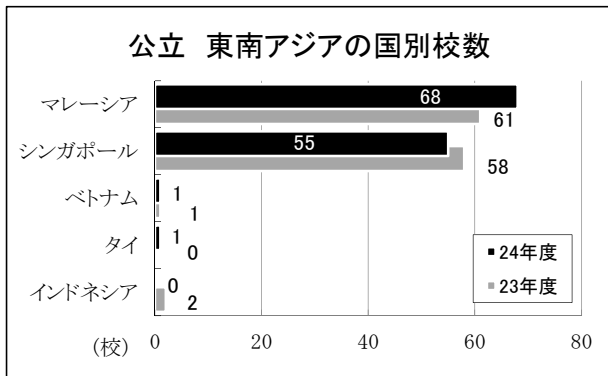
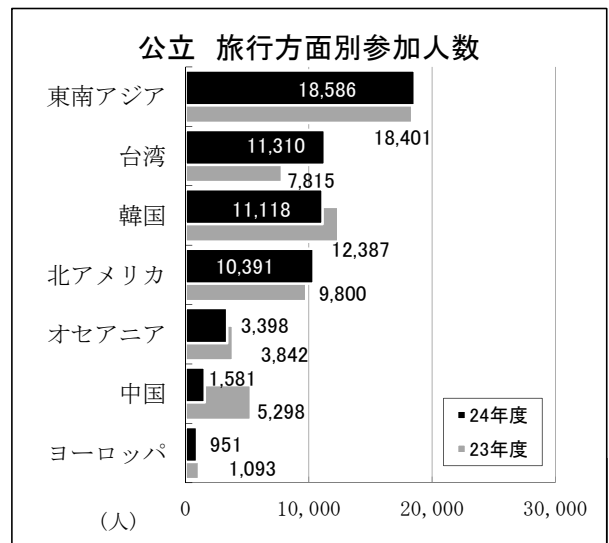
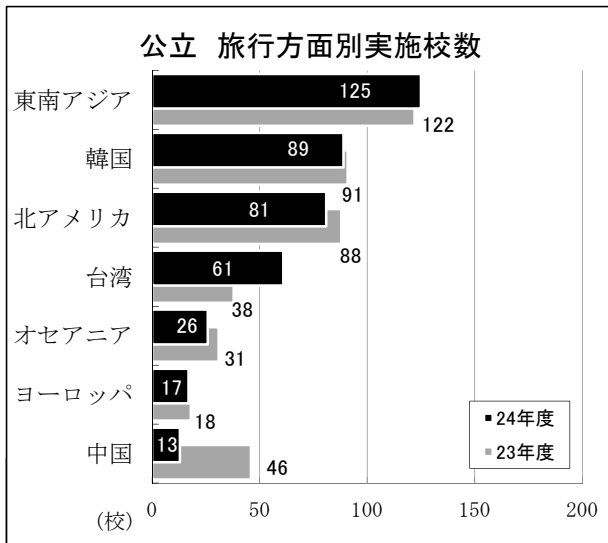


※グラフは延べ数を基に作成。

(3) 公私立別の状況

① 公立高等学校

- 実施校は、347校が実施し51,954人が参加した。旅行実施件数は373件であった。前年度より、実施校数で14校、参加生徒数は176人、旅行実施件数は19件減少している。
- 旅行先(延べ数)では、21ヶ国・地域に412校57,335人が訪問した。実施校数・参加生徒数ともに全方面で減少している。増加となった東南アジアは125校18,586人、台湾は61校11,310人、北アメリカは81校10,391人であった。大幅に減少した中国は13校1,581人であった。

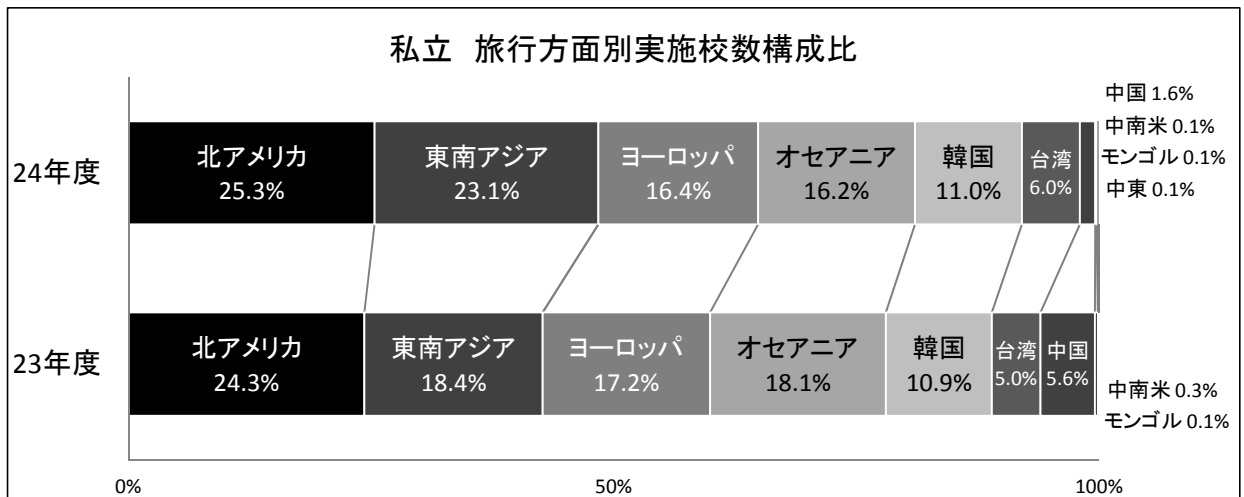
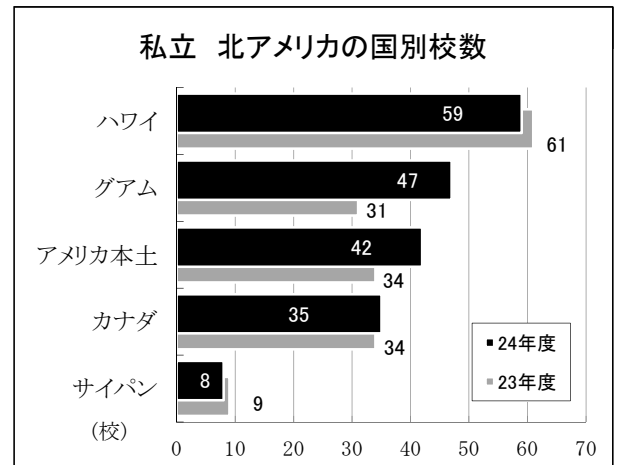
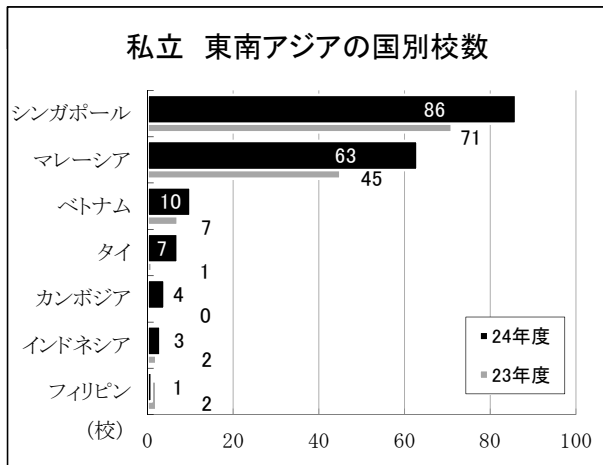
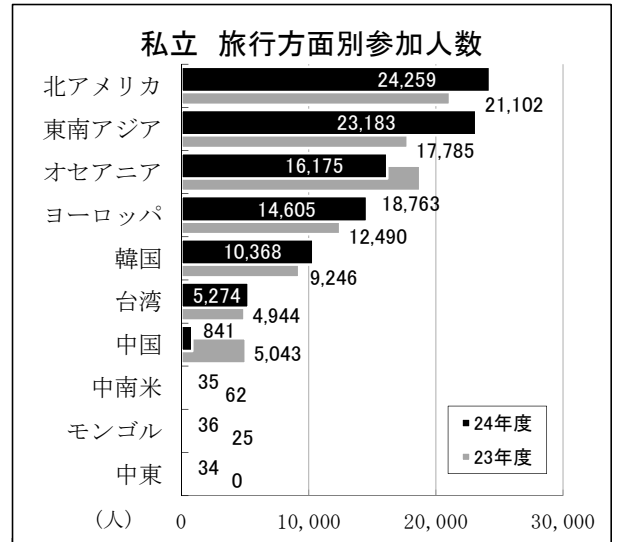
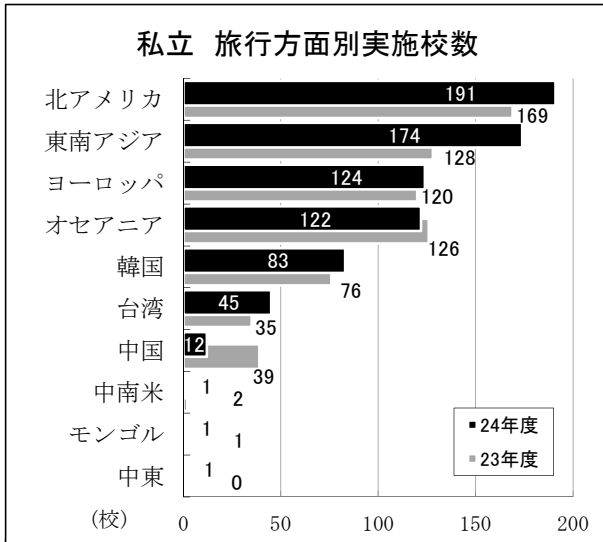


※グラフは延べ数を基に作成。

② 私立高等学校

○ 実施校は、480校が実施し82,222人が参加した。旅行実施件数は688件であった。
前年度より、実施校数(14校増)、参加生徒数(2,995人増)、実施件数(42件増)といずれも増加している。

○ 旅行先(延べ数)では、35ヶ国・地域に754校94,810人が訪問した。
参加校・参加人数ともに増加し、方面別では北アメリカ191校24,259人、東南アジア174校23,183人、ヨーロッパ124校14,605人、オセアニア122校16,175人、韓国83校10,368人、台湾45校5,274人、中国12校841人、中南米1校35人、モンゴル1校36人、中東1校34人が多い。



※グラフは延べ数を基に作成。

(4) 公私立中学校の状況（参考）

中学校の海外修学旅行は、私立学校を主としており、公立学校は一部府県での実施が見られる。
参考資料として掲載した。

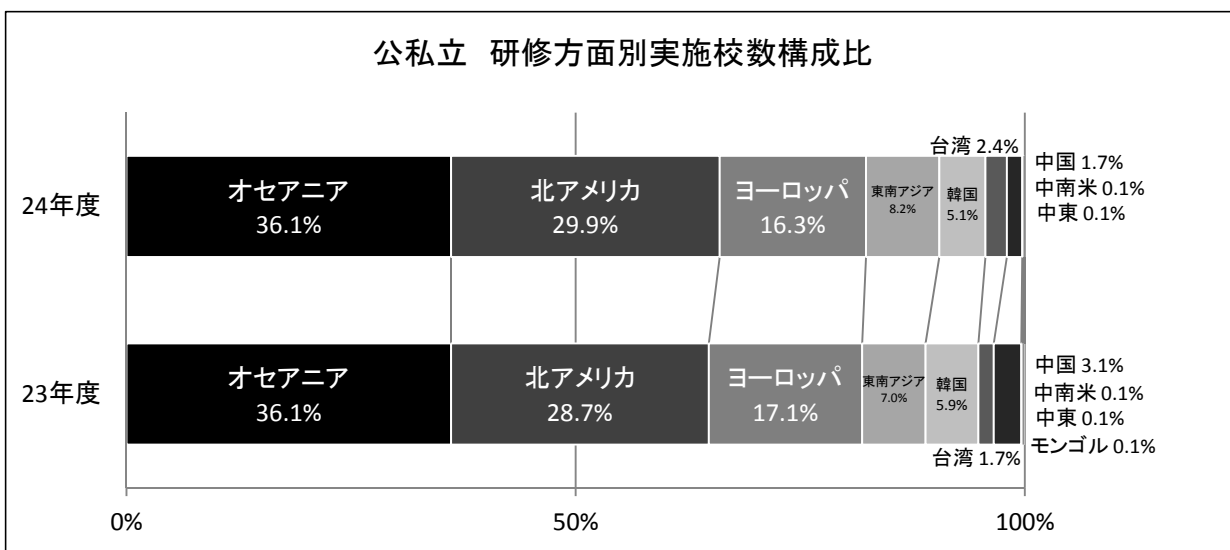
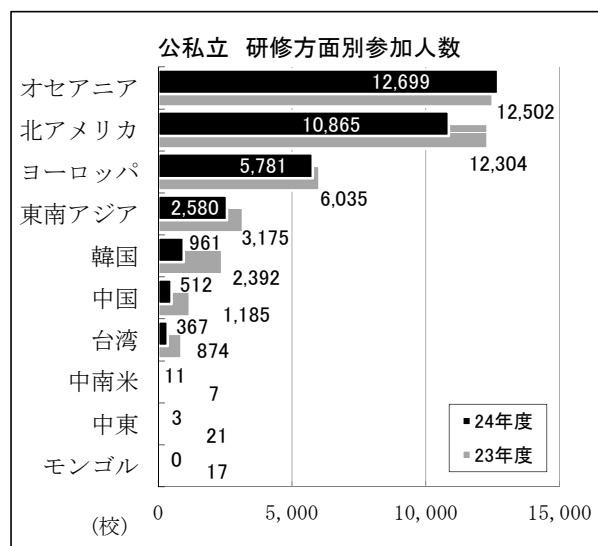
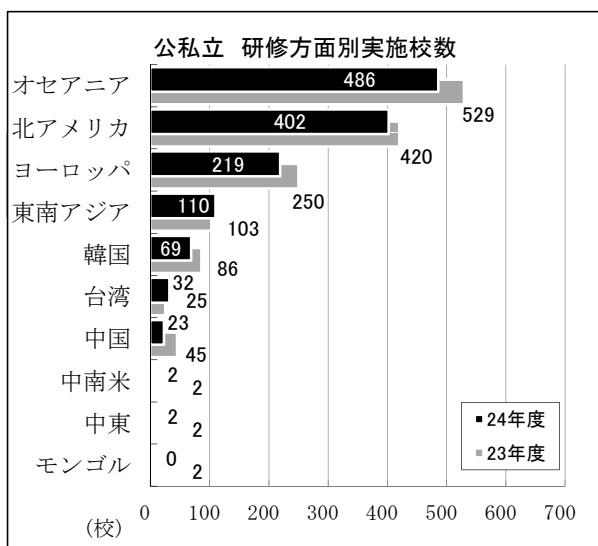
- 108校7,464人（公立25校1,550人、私立83校5,914人）の実施があった。
- 公立中学校は14府県で実施され、西日本（京都・高知・福岡・長崎）、中部（静岡）、東北（宮城）からの学校が多い。
旅行方面は、公立は韓国（12校862人）が最も多く、日数は4日間が最も多い。
次いでオセアニア方面（6校、271名）で日数は8日間であった。
- 私立中学校は34都道府県で実施され、オセアニア（33校2,466人）が最も多く、次いで北アメリカ（29校1,841人）、ヨーロッパ（13校1,124人）の順となっている。
旅行日数は「7日間」「5日間」「10日間以上」、費用は9～11万円未満が最も多い。

2. 平成24年度海外研修の実施状況

- 実施校は、999校(公立506校、私立493校)が実施し、参加生徒数は32,047人(公立10,925人、私立21,122人)であった。研修件数は1,411件(公立601件、私立810件)を数える。前年度と比べ、実施校数・実施件数ともに減少している。
- 研修先(延べ数)では、33ヶ国・地域に1,345校33,779人(公立601校11,403人、私立744校22,376人)が参加した。研修先は例年と変わらずオセアニア、北アメリカ、ヨーロッパが多い。
- 研修内容は、ホームステイ・語学研修が937校23,034人で実施総数の校数比63.7%、人数比68.2%と最も多い。公立では全件数の校数比50.9% (人数比55.2%)、私立で校数比75.8% (人数比75.6%) となっている。

海外研修旅行(修学旅行外)の年度別実施状況

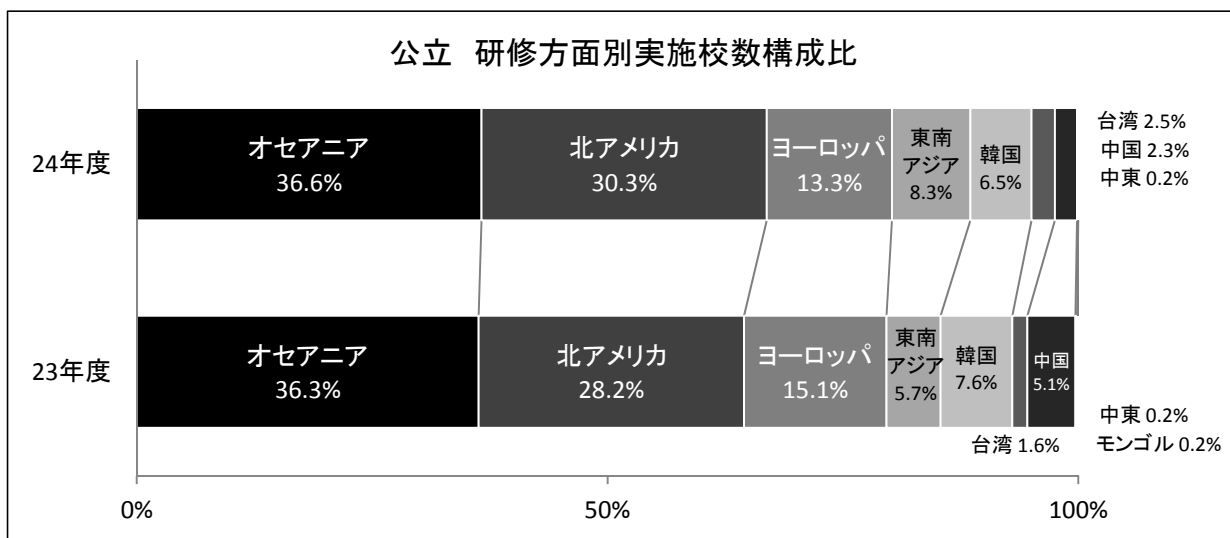
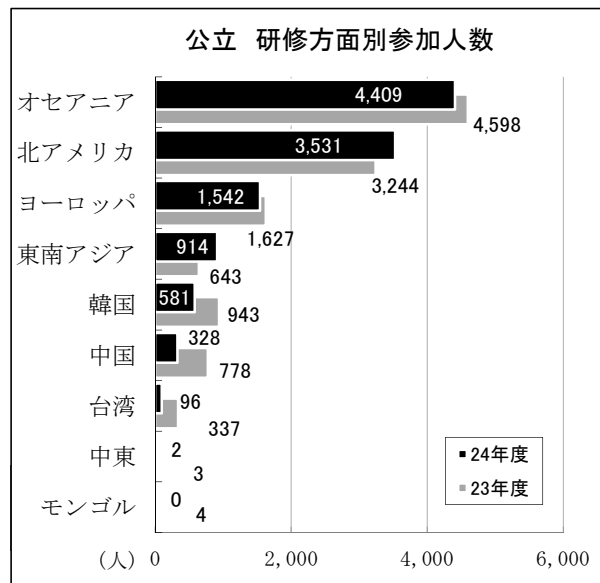
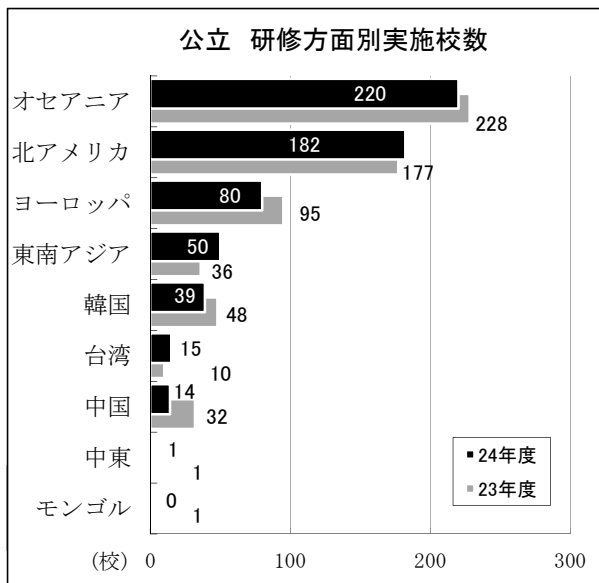
	計			公立			私立		
	実施校数	研修件数	参加生徒数	実施校数	研修件数	参加生徒数	実施校数	研修件数	参加生徒数
平成22年度	947	1,311	29,954	472	553	10,713	475	758	19,241
平成23年度	1,105	1,516	35,715	541	633	11,588	564	883	24,127
平成24年度	999	1,411	32,047	506	601	10,925	493	810	21,122



※グラフは延べ数を基に作成。

(1) 公立高等学校

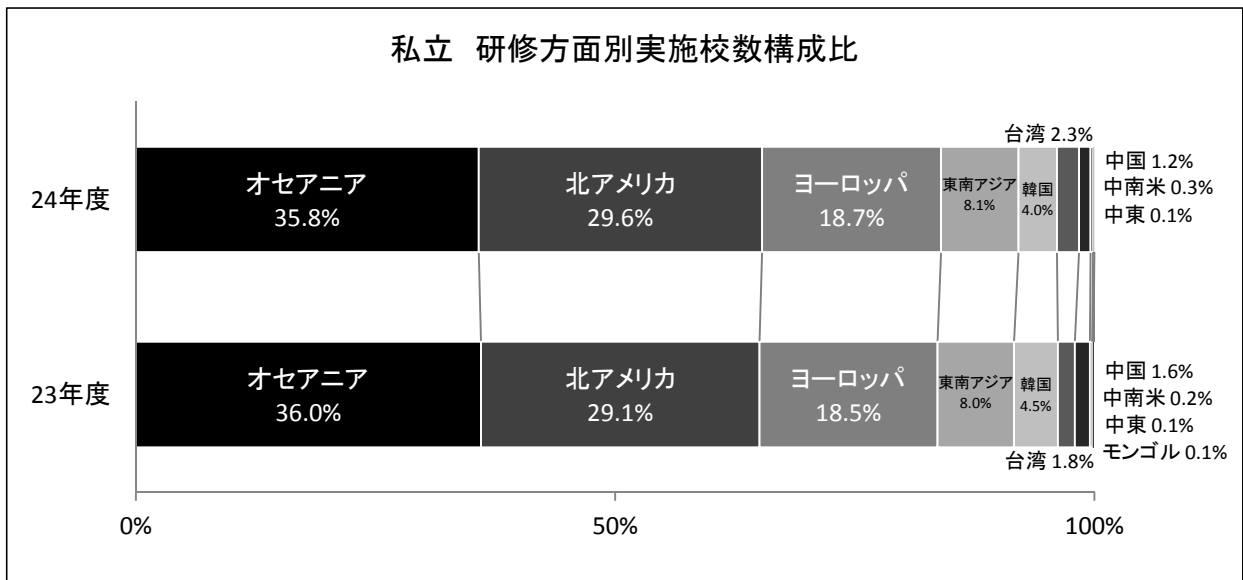
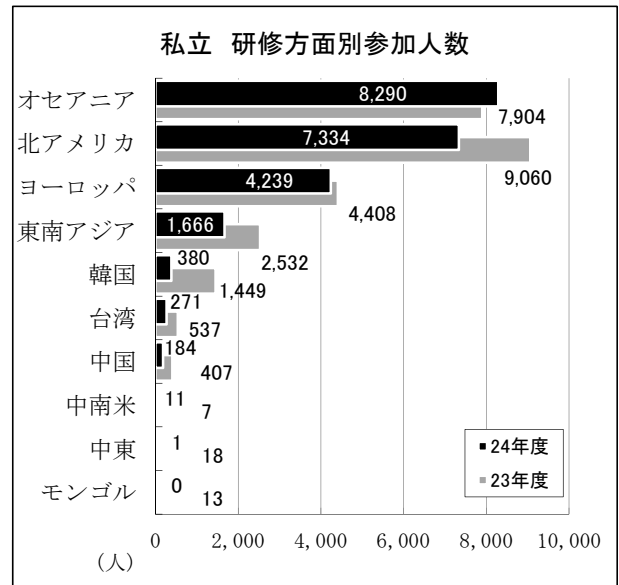
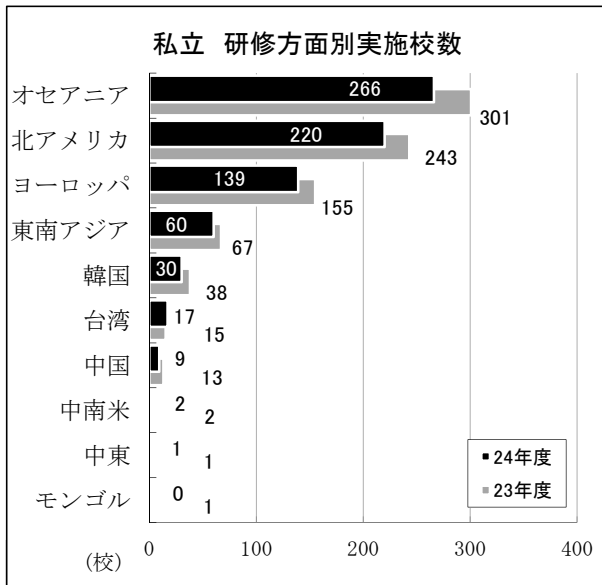
- 実施校は、506校（研修件数は601件）が実施し、参加生徒数は10,925人であった。
公立高校では複数校が同一研修に参加している事例が多い。
- 研修先(延べ数)では、35ヶ国・地域に601校11,403人が参加した。
研修方面ではオセアニア方面（220校4,409人）、特にオーストラリア、次いで北アメリカ（182校3,531人）、ヨーロッパ（80校1,542人）が多く、アジア方面も増加している。
- 研修内容は、ホームステイ・語学研修が312校6,265人(校数比50.5%、人数比54.94%)と半数近くを占める。次いで国際交流・国際理解が115校2,204人(校数比18.6%、人数比19.3%)が多い。



※グラフは延べ数を基に作成。

(2) 私立高等学校

○ 実施校は、493校（研修件数は810件）が実施し、参加生徒数は21,122人であった。
 ○ 研修先(延べ数)では、33ヶ国・地域に744校22,376人が参加した。
 研修方面ではオセアニア（266校8,290人）・北アメリカ（220校7,334人）・ヨーロッパ（139校4,239人）が多い。研修内容は、ホームステイ・語学研修が625校16,769人（校数比75.8%、人数比75.6%）と圧倒的に多い。



※グラフは延べ数を基に作成。